

平成28年度改定「医科診療報酬点数と早見表」の追補について(第19報)

以下の告示・通知等により、本書の内容に補正が生じたのでお知らせします。

- ・平成29年11月30日 厚生労働省告示第347号 特定保険医療材料及びその材料価格(材料価格基準)の一部を改正する件
- ・平成29年11月30日 保医発1130第1号 「診療報酬の算定方法の一部改正に伴う実施上の留意事項について」等の一部改正について

頁	欄	行	訂正後	訂正前	備考
早326		上から10行目	<p><b>133 血管内手術用カテーテル</b></p> <p>(1)～(2) 略</p> <p>(3)PTAバルーンカテーテル</p> <p>①～⑤ 略</p> <p><b>⑥ 再狭窄抑制型</b> <b>170,000円</b></p> <p>(4)～(22) 略</p> <p>注 ア～サ 略</p> <p><u>シ PTAバルーンカテーテル・再狭窄抑制型</u></p> <p><u>a PTAバルーンカテーテル・再狭窄抑制型は、関連学会が定める、「大腿膝窩動脈用薬剤コーティングバルーンの適正使用指針」に沿って使用した場合に限り算定できる。</u></p> <p><u>b PTAバルーンカテーテル・再狭窄抑制型を、病変長5cm未満の病変に対して使用した場合は、診療報酬明細書の摘要欄にその理由を記載し症状詳記を添付する。</u></p> <p><u>c PTAバルーンカテーテル・再狭窄抑制型を、同一病変に対して、同一入院中に「133血管内手術用カテーテル(2)末梢血管用ステントセット①一般型」または「133血管内手術用カテーテル(2)末梢血管用ステントセット②再狭窄抑制型」の両方を使用した場合は、一連につき主たるもののみ算定できる。</u></p>	<p><b>133 血管内手術用カテーテル</b></p> <p>(1)～(2) 略</p> <p>(3)PTAバルーンカテーテル</p> <p>①～⑤ 略</p> <p><b>(新設)</b></p> <p>(4)～(22) 略</p> <p>注 ア～サ 略</p> <p><b>(新設)</b></p>	字句挿入

早336		下から9行目	<p><b>194 人工椎間板</b> <b>296,000円</b></p> <p><u>注</u> 人工椎間板の使用にあたっては、関連学会の定める「<u>頸椎人工椎間板置換術適正使用基準</u>」に沿って使用した場合に限り算定できる。</p> <p><b>195 体表面用電場電極</b> <b>35,200円</b></p> <p><u>注</u> ア 体表面用電場電極については、薬事承認された使用目的のうち、<u>初発膠芽腫</u>について使用した場合に限り算定できる。</p> <p>イ 体表面用電場電極を4枚以外の枚数を算定する場合は診療報酬明細書の摘要欄にその理由を記載する。</p> <p>ウ 体表面用電場電極は1月につき40枚を限度として算定できる。</p> <p>エ 体表面用電場電極については、関連学会の定める診療に関する指針を遵守して使用し、<u>日本脳神経外科学会と日本脳腫瘍学会が行うレジストリに症例情報を登録した場合に限り算定する。</u></p>	<p>(新設)</p> <p>(新設)</p>	字句挿入
316	右	上から9行目	<p><b>C107 在宅人口呼吸指導管理料</b></p> <p>(1)～(7) 略</p> <p><u>(8) 交流電場腫瘍治療のための指導管理を、入院中の患者以外の患者に対して行った場合は、(2)に準じて所定点数を算定する。ただし、(6)については適用しない。</u></p> <p><u>(9) 交流電場腫瘍治療の治療指導管理の内容について、診療録に記載する。</u></p>	<p>C107 在宅人口呼吸指導管理料</p> <p>(1)～(7) 略</p> <p>(新設)</p>	字句挿入
610	右	下から13行目	<p><b>J023 気管支カテーテル薬液注入法</b></p> <p><u>(1) 気管支ファイバースコープを使用せずに気管支肺胞洗浄用カテーテルを用いて気管支肺胞洗浄を実施した場合には、区分「J023」気管支カテーテル薬液注入法及び区分「D302」の注の気管支肺胞洗浄法検査を行った場合の加算の所定点数を合算した点数を準用して算定できる。この場合、人工呼吸器使用中の患者であって、浸潤影が肺の両側において、びまん性を示すことを胸部X線画像等で確認した患者に対して、肺炎の診断に関連した培養検体採取のために実施した場合のみ算定できる。</u></p> <p><u>(2) (1)と区分「D302」の注の気管支肺胞洗浄法検査を同一入院期間中にそれぞれ行った場合は、主たるものの所定点数のみにより算定する。</u></p>	<p>J023 気管支カテーテル薬液注入法</p> <p>(新設)</p>	字句挿入